

まつやま 景観賞	景観に興味を持っていただき、一緒に松山の景観を良くしていくことを目的として、市内の良好な景観を形成している建築物や屋外広告物、まちづくり活動などを表彰するもので、今回で13回目を迎えます。	
募集期間	令和3年12月1日(水)から令和4年5月31日(火)まで(当日消印有効)	
応募方法	<p>下記の必要事項を記載(入力)して、 〒790-8571 松山市二番町四丁目7-2 松山市役所6階 都市デザイン課内『第13回まつやま景観賞事務局』まで、 持参・郵送・電子メール・FAX・応募フォームで応募してください。 ※持参の場合は、平日午前8時30分から午後5時まで(土日・祝日・年末年始を除く)</p> <p>【必要事項】</p> <p>①応募(推薦)者の住所、氏名、連絡先(電話番号やメールアドレスなど) ②応募(推薦)する部門名 ③応募(推薦)物件・活動の名称・所在地・完成(活動)時期など ④応募(推薦)の理由(良好な景観をつくり出している点など) ⑤可能であれば、応募(推薦)に対する所有者・活動者の許可の有無(許可を受けている場合はその方の連絡先)・建築物やまちづくり活動などの様子が分かる写真や資料 ※応募又は推薦の際に知り得た情報は、本賞に関することのみに利用し、目的外の利用はいたしません。</p>	
応募資格	どなたでも、1人何点でも応募できます。 ※居住地や自薦・他薦も問いません	発表(予定) 令和4年9月に受賞者に直接通知します。
選考等	<p>事務局による関係法令等審査や松山市景観審議会(景観賞審査部会)による選考等を経て決定します。</p> <p>●きらめき大賞(1点) ●きらめき奨励賞(各部門1点) ●審査員特別賞(該当する場合のみ)</p> <p>※受賞物件・活動の所有者、設計者、施工者、活動団体等には、表彰状等を贈呈します。 ※ご応募(推薦)いただいた方の中から抽選で10名様に記念品を贈呈します。 ※受賞物件・活動は市ホームページ等による発表のほか、本市景観形成に係る事業で使用します。</p>	
部門	<p>【建築部門】 松山市内にある建築物・工作物・屋外広告物などで次のどれかに該当するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■周辺景観に調和したデザインで、魅力ある景観を創出しているもの</li> <li>■意匠・形態・色彩・材料等に工夫が見られ、新しい都市景観の創造につながっているもの</li> <li>■オープンスペースなど魅力ある空間を創出し、地域景観の向上に貢献しているもの</li> <li>■周囲への先導的役割が期待できるなど景観形成に貢献しているもの など</li> </ul> <p>例) 個人住居・マンション等の建物、病院・介護等の医療施設、飲食店・美容室等の商業施設、装飾塔などの工作物 屋上や壁面を利用した広告板・広告塔・突出し看板、広告幕・野立て広告板・広告塔、ラッピングされた車両や電車など ※はり紙・のぼり等簡易なものは除く ※『国、若しくは、地方公共団体、又は、これらが設立した団体が施工したものも対象』です。</p> <p>【まちなみ・まちづくり部門】 松山市内にあるまちなみ・街路地等の景観もしくは活動・イベントなどで次のどれかに該当するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■松山市の自然風土や歴史、文化に調和し、将来にわたり守り育てていくべき優れた景観であるもの</li> <li>■地域住民が主体となった活動やイベントなどで、先駆的な役割が期待でき、地域の個性や魅力ある景観を維持・活用するために取り組んでいるもの(現在も継続しているものに限る) など</li> </ul> <p>例) 歴史的建造物・旧家などが連なる風情あるまちなみ・沿道・住宅街景観、地域緑化や清掃活動・イベントなど</p>	



まつやま景観賞  
市ホームページは  
こちら



まつやま景観賞  
応募フォームは  
こちら

応募・問合せ先

〒790-8571 松山市二番町四丁目7番地2  
松山市都市デザイン課(第13回まつやま景観賞事務局)  
TEL:(089)948-6848 FAX:(089)934-1807  
電子メール: toshikeikan@city.matsuyama.ehime.jp

※応募フォームについて、システムメンテナンス等により応募できない場合があります。ご不便をおかけしますが、あらかじめご了承ください。

ご応募・ご推薦  
いただいた方の中から  
抽選で10名様に  
記念品を  
贈呈いたします!

# 第13回 まつやま景観賞

募集期間 令和4年5月31日まで



**【建築部門】**

周辺環境に調和したデザインで、  
魅力ある景観を創出しているもの

住宅・商業施設・装飾塔・壁面広告物など

**【まちなみ・まちづくり部門】**

自然風土や歴史などに調和し、  
守り育てていくべき優れた景観であるもの

風情ある街並み、沿道、地域緑化、イベントなど



<b>きらめき大賞</b>
<b>道後温泉 空の散歩道</b>
<b>活動場所</b>
道後湯之町
<b>受賞団体等</b>
道後温泉活性化懇談会 株式会社 鳳建築設計事務所 朝日建設 株式会社
解放感のある足湯に浸かりながら道後の街を一望できることや、小さなパブリック(解放された空間)として市民と観光客の交流が生まれていること、また、施設整備に至るまでの産官学連携による道後温泉本館の保存修理を見据えた道後地区全体の活性化計画の策定や手法が評価されました。まちなみ・まちづくり部門から大賞を表彰できることは、これからの景観賞の新しいあり方を模索していくのに良いことだと思います。建築の景観だけではなく、街と人が関わりながら全体の景観を考えていく、他の街とはちがう松山らしい大賞を選ぶことができて良かったという感想を持ちました。

<b>審査員特別賞</b>	
<b>ひみつジャナイ基地</b>	
<b>所在地</b>	所有者
道後湯月町	道後アート実行委員会
<b>設計者</b>	施工者
松本樹(愛知工業大学大学院) 株式会社 愛媛建築研究所	伊予匠ノ会 担当 伊東工務店
<b>講評</b>	まちづくり的な要素を含んだ小さなコミュニティを生む建築に特別賞を贈りたいと思います。大きな建築であれば人が集うということではありません。このような建築が街に少しずつ点在し、緩やかに人が集う、小さなパブリックを作っていくことがこれからのまちづくりに必要なことだと思います。



<b>審査員特別賞</b>	
<b>ピクチャーブックライブラリー くらら</b>	
<b>活動場所</b>	受賞団体等
住吉1丁目	ピクチャーブックライブラリー くらら
<b>講評</b>	大きな公共建築の一部に子育て施設やカフェなどの小さなパブリックが作られることは違い、個人が公共的な場所を作ることは困難なことではありますが、緩やかな関係が作れる、好きな人が集うような形も必要だと思います。このような小さなパブリックが次々と松山に生まれてくることを期待して特別賞を贈ります。



<b>きらめき奨励賞(建築部門)</b>	
<b>道後温泉 葛城 琴の庭</b>	
<b>所在地</b>	所有者
道後湯月町	株式会社 ホテル葛城
<b>設計者</b>	施工者
ポールアーキテクチャ 合同会社	住友林業・BRC 特定建設工事共同企業体
<b>講評</b>	道後温泉本館周辺の旅館やホテルの新築・改築の動きの中から、前回の大賞に続いて表彰できたことに、新しい道後の風景づくりが進んでいることを改めて感じました。低く抑えられた建物により圧迫感は和らげられ、木材を多く使った外観は落ち着いた佇まいを生み、隣接する竹林が背景となって昔懐かしい道後の風景を感じさせます。



まつやま景観賞 過去の受賞作品 第1回-第11回

<p><b>第1回大賞</b> 伊予銀行研修所 奨励賞 ゴ・グリーンカーメル 奨励賞 老人保健施設ミネルワ 奨励賞 ナサンホテル松山</p>	<p><b>第2回大賞</b> ミウラウト・ウツノミヤ 奨励賞 大和庵本店 奨励賞 老人保健施設ミネルワ 選考委員特別賞 みどりクリニック内科消化器科</p>	<p><b>第3回大賞</b> 伊東山本店 奨励賞 越中ウヰメンズクリニック 奨励賞 新角デザイン賞 珈琲職人(珈琲) 花谷洋 ポイント賞 炭火焼肉酒蔵「牛角」 松山博栄店</p>	<p><b>第4回大賞</b> 道後ぎやまんの庭 奨励賞 OTO RUD (越前ビルディング) 奨励賞 新角デザイン賞 秋山兄弟生誕地 ポイント賞 いとう小児科</p>
<p><b>第5回大賞</b> sola (ソラ) 奨励賞(まちなみ部門) ゆらぎ野 奨励賞(まちなみ部門) 電車停留所上屋(道後公園駅) 奨励賞(まちづくり部門) ファザーズ整備(ロープウェイ街)</p>	<p><b>第6回大賞</b> オオノ 開発株式会社 本社 奨励賞(まちなみ部門) 別荘 龍月夜 奨励賞(まちなみ部門) 10 間 HOUSE 奨励賞(まちづくり部門) 道後温泉周辺のまちづくり</p>	<p><b>第7回大賞</b> 南富野町の長屋門のまちなみ 奨励賞(まちなみ部門) 瀧路町の夜更太刀寺参道</p>	<p><b>第8回大賞</b> 社会福祉法人 松山福祉会 梅本の里・小梅 奨励賞(建築部門) 秀新整頓 奨励賞(まちなみ部門) 三番町通りの人重楼 奨励賞(まちづくり部門) 道の里(石手二丁目)</p>
<p><b>第9回大賞</b> 森の回廊100P-大谷産科矯正歯科 奨励賞(建築部門) サテライト型特別介護老人ホームあやめ荘 奨励賞(まちなみ・まちづくり部門) 宅並山を育てる会(小川)</p>	<p><b>第10回大賞</b> 田中屋 奨励賞(建築部門) 審査員特別賞 平屋金次郎 奨励賞(まちなみ・まちづくり部門) 田沼田医院</p>	<p><b>第11回大賞</b> 宝生ホテル 道後湯島 奨励賞(建築部門) ミクラ愛ランド ミクラ愛ポイント 奨励賞(まちなみ・まちづくり部門) トライアングロン中島大倉 審査員特別賞 花園町まちづくり活動</p>	<p>募集内容の詳細は裏面をご覧ください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>誰でも応募可能(居住地、自薦・他薦を問わず)</li> <li>1人何点でも応募いただけます</li> <li>応募(推薦)者には抽選で記念品を贈呈</li> </ul> <p><b>第12回までの応募総数 692件</b></p> <p>※受賞物件の写真や名称等は受賞当時のものです。</p>

<b>きらめき奨励賞(まちなみ・まちづくり部門)</b>	
<b>俳句甲子園</b>	
<b>活動場所</b>	受賞団体等
大街道商店街特設会場 松山市総合コミュニティセンター	NPO法人 俳句甲子園実行委員会
<b>講評</b>	景観賞は外観が立派な建物になりがちですが、大街道という商店街が小さなコミュニティ(人との繋がり)や新しい機能を生み出すような場となる。街と人が関わり合う場と活動を表彰していく方法もあるのではないかと考えています。多くの方との交流を生み、若者の文化活動を支える取組として、更なる発展を願っています。

